

手と手をつないで



第4号

新しい街づくり

南越谷

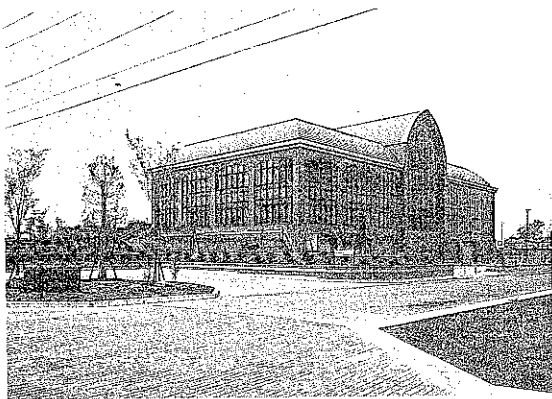
平成7年10月1日

編集・発行
南越谷地区コミュニティ推進協議会

くすのき荘へ一緒にしませんか

昨年度は、コミ協福祉部会のアンケート調査（70才以上の方々）に、ご協力頂きましてありがとうございました。この度、地域の皆さんがお互いを知り合い、明るく楽しい仲間作りができますように、次の様な企画をいたしました。

皆さん、多数お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。



1. 開催日 平成7年10月30日（月）
2. 行先 越谷市立老人福祉センター 「くすのき荘」 越谷市大字大杉
3. 参加対象 南越谷地区在住の60才以上の方
4. 参加費 600円（昼食代、他）※お茶はセンターに用意してあります。
5. 集合 くすのき荘の送迎用バスによる
 - ①南越谷公民館 午前9時………集合
午前9時10分………出発
 - ②新越谷駅西口（川口信用金庫南越谷支店前）
午前9時10分………集合
午前9時15分………出発
 - ③越谷税務署前
集合、出発は②と同じ
6. 解散 南越谷公民館・新越谷西口に午後3時40分頃

◆申し込み◆

福祉部会
南越谷公民館

井上 (TEL 85-9161)
(TEL 85-3708)

市内一周駅伝から始まった中央大会も、ソフトボール（男女）、バレーボール（男女）、卓球（混合団体）と、四大会を経て、最終種目、十一月三日（祝）体育祭に突入する事になりました。南越谷地区は現在、十三地区中総合第五位です。私がこの大会に地区選手として参加させて頂くようになり、十九年を数える事となりました。又、地区の中学校に勤務して九年。この様な想い出ある歳月をふり返り、感じるまま、書かせて頂こうと思います。

(1)心の教育
南越谷地区は、選手自身の進んでの参加が少なく、毎年、役員の方々が大変苦労されると聞いております。他地区では、参加希望者が多すぎて嬉しい悲鳴をあげている等、耳にするにつくづく羨ましさを感じます。そこには、地区の団結力、横に広がる心の和があるのだと思います。積極的、協力的な大人の姿を見て子供達の心も育ちます。そして、次代に受け継がれていくのではないのでしょうか。

(2)生涯学習を考える
これから増える休日をうまく振り分けて、自分の人生の為、或いは地区の為に、経験に基づいた「生き方」を考えていかねばならないと考えます。

“中央大会にむけて”

地区スポーツ指導者
平井仁介

「赤山三丁目御嶺と山蓮」

今年で二回目となる夏祭りです。殆んどが、田んぼを造成した赤山三丁目には、伝統行事がありません。そこで、「みんなの故郷を創ろう」と、登場したのが、この行事です。こども達が作った絵パネルを使って御輿を、ポンプ車を解体して山車をつくりました。

あれこれ

沿道の観客も増え、町内あげての年中行事になりました。

「みんなの故郷を創ろう」と、登場したのが、この行事です。こども達が作った絵パネルを使って御輿を、ポンプ車を解体して山車をつくりました。

沿道の観客も増え、町内あげての年中行事になりました。

「ファミリータウン文化祭」

住民の文化活動の発表の場として、毎年十一月初旬に開催され、今年で十一回目を迎えます。コーラス、書道等、各文化サークルの発表。公募による絵画、写真、手芸等の展示。楽器、歌のミニコンサート、シンポジウム。ガレージセールやスポーツ部による模擬店、そして人気の餅つき等々……。

第三回

「コミ協主催一斉清掃」

毎回、地区内多数の方々にご協力頂いております「一斉清掃」も第三回を迎える運びとなりました。

◎平成七年十月二十九日(日)
午前九時
南越谷第一公園集合

第一公園を基点として、蒲生駅、新越谷駅、グリーンベルト沿い八〇〇米程の間が、清掃の通例でしたが、今回は赤山町方面に、一部ターゲットが変わります。

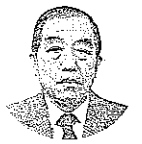
皆さんで私達の町をきれいに！
捨つより捨てない工夫・努力！



「グラッ」ときた時、慌てず、落ち着いて行動できる様、ふだんからの心構えが必要です。

- ・まず我が身の安全を
- ・すばやく火の始末を
- ・戸を開けて非難口の確保を
- ・慌てて外に飛び出すな
- ・非難は指示に従って

家庭で、防災会議を開きましょう。役割分担、連絡方法、非難場所等々、確認を。(1)



西町自治会長
座間 三郎

らに、より快適で安全かつ充実した環境を目指すべく、自治会に七つの活動組織を設置しました。①交通部・春

当自治会は、南越谷地区の最南に位置し、昭和四十三年度土地区画整理事業に則り、十一年の歳月を経て発足されました。東武伊勢崎線蒲生駅西方へ四〇〇米、北方へ三〇〇米、そして南方に二〇〇米の長方形の地域で総面積約六万坪。又、マンション等の建築増による急激な人口増は、五年前の一三〇〇世帯から、本年度十月一日の国勢調査では一六〇〇世帯を越えるであろうという予測結果も出ております。

秋の全国交通安全旬間中の運動推進
②文化スポーツ部・家族ぐるみでと参加の呼びかけをする地区スポーツ
③防火防犯部・歳末での特別警戒パトロール等、以上組織の一部を紹介しましたが、今年、特に、自主防災組織作りに取り組んでおります。

駅前ロータリーから伸びた二十五米道路を中心に、きっちりと碁盤の目の様に区画され、環境の整備された美しい街になろうとしています。

今後共、会員相互のふれあいを大切にし、二十一世紀にむかって、明るく住みやすい環境の街づくりに努力して参ります。

わが南越谷

まち



南越谷二丁目自治会長
小泉 四郎

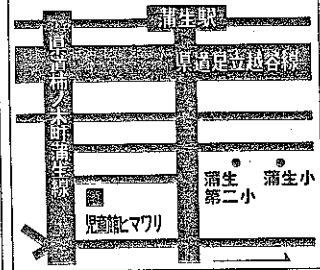
「歩こう会」を計画、実行しております。今年六月十八日、自治会で弁当を用意し、松戸の本土寺(アジサイ寺)への行楽を計画。美容と健康に良いと老若男女多数参加し、さわやかな空気を胸一杯吸って来ました。第二回は、毎年市民まつりに自治会として参加すると決定していたのですが、夏の暑い時期と重なり休職から中止となりまして、六月四日、ゴミ運動として町会全員で汗を流し、重点をフリースペースにおき清掃。そのあまりのひどさに驚きかつ反省、この秋もう一度実行をと考えております。色々な呼びかけをする毎、多勢の協力参加があり、楽しい南越谷二丁目自治会です。

今、建設の騒音も高く、日々変貌する街、南越谷二丁目の姿に、楽しさあり、遅しさあり。昔の姿を知る私にとっては一種の感動すら覚えます。二十年前に新設された「新越谷駅」も昨年には高架になり、地区の東西交通の流れもよりスムーズになりました。その後の目覚ましい利用者数の増加が、関係者達にも想像のできなかった程の発展と変化を与えたという事が言えるかも知れません。両腕を広げた様な形で存在するこの二つの駅の傍らに、好意と友情と協力が溢れる一七五世帯の生活があります。南越谷二丁目の自治会です。対話、親睦をモットーに、年二回の

今年五月、産声を上げた当館は、未来を担う子供達に、健全な遊びを与え、健康を増進、情報豊かにする事を目的として造られました。

ヒマワリ館

今年五月、産声を上げた当館は、未来を担う子供達に、健全な遊びを与え、健康を増進、情報豊かにする事を目的として造られました。



※東武伊勢崎線蒲生駅東口より徒歩10分
※電車、自転車、徒歩でご来館下さい。
☎86-3715

【相談コーナー】
児童・生徒・来館者の疑問対応するため、相談コーナーを設け適切なアドバイスを行う。さらに専門的な内容については、研究機関への問い合わせを行う。

- ＝催し物案内＝
ミクロの世界
【電子顕微鏡で観る世界】
10月 食物を観察しよう
11月 日用品を観察しよう
12月 織物を観察しよう

- 科学映画会
【ヒマワリシアター】
10月 君は恐竜を見たか
幸運児
11月 虫のおうちはお机
子だぬき愛情物語
12月 見えない敵と戦う
クワガタクワガタ物語

◎夏休みには多くの子供達の参加がありました。遊びの中にも科学する心を。一度のぞいてみませんか。(1)

赤山交流館

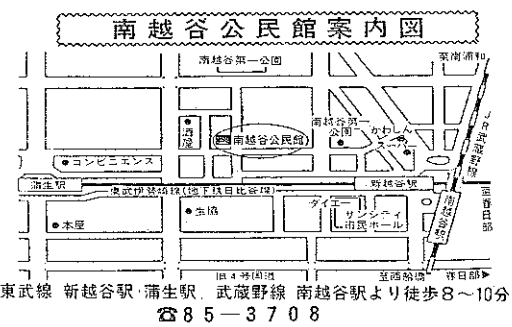
《その後》

地域のボランティア活動の拠点として、オープンしてから約五ヶ月が過ぎました。その間の利用者数が一千人を越え、少しずつではありますが、地域に根ざしつつあります。利用している方々は、地域の高齢者から若い人達と、幅広い年齢層に活用されているようです。ひと口に、ボランティア活動と申しませんが、考え方が各々違うようですが、今後、高齢化社会を迎えようとしている私達には、交流館という場で地域の人達と交流をもち、生涯学習ができるかと考えますと大いに活用していきたい施設ではないでしょうか。ただ、公民館のサークル等の利用とは異なり、地域の中のボランティア活動を中心にして下さる方が少ない為なのか、あるいは、まだ交流館施設がよく知られていないのかは定かではありませんが、利用者数が少ないようにも感じられます。市の施設ですからいろいろな制約はありますが、地域の活性化に役立つ場として上手に活用していきたいものです。(s)

第十八回南越谷地区文化祭

秋の恒例行事となり、十一月十八日(土)、十九日(日)の両日、南越谷公民館を中心に行われま

公民館クラブ連絡協議会メンバーの作品、子供達の作品、育成会の呼びかけ協力による模擬店や各クラブによるパーティ等予定されており今年も、楽しいものになりそうです。昨年度大変好評を博した球根の配布(可愛い花が庭に咲きましたという嬉



東武線 新越谷駅 蒲生駅 武蔵野線 南越谷駅より徒歩8〜10分
☎85-3708

しいニュースも届いてます。紹介等々、行う予定で(F)

耳よりの話

「ハサーがいっぱい」

- 南越谷小学校 10月15日(日)
- 越谷小学校 10月15日(日)
- 出羽中学校 11月5日(日)
- 富士蔵野中学校 11月5日(日)

編集後記

早いもので、手探りで始めたコミ協会の発行も四回目を迎える事となりました。まず、自分達の住んでいる南越谷とはどんな地区か、住民に知って頂く事が先決と、企画し、動き始めて気がつきました。五月に、交流館こそオープンしたものの、当地区には、これといった建つ場所が無い事に……。でも、八月十八日、十九日に行われた「南越谷阿波踊り」の大人の、子供の笑顔の姿晴らした事、あつ「ふるさと」がここに育つて、と感じました。結果した力のすこさど心が、ここにありました。

今後、そんな意味での「ふるさと」紹介も考えていきたいと思っております。皆様様の情報・投稿、お待ちしております。

連絡先 南越谷公民館
コミ協広報部
電話 85-3708番